



世界にひとつ
豆本百人一首完成

田中 美和子さん
(西宮の沢在住)



▲下の句に加え作者のイラストもアクセントに



▲マッチ箱に納まる大きさほどの田中さんオリジナルの豆本の数々

色とりどりの和紙の表紙が美しい、手のひらに収まる100冊の豆本。この豆本1冊に、小倉百人一首に収められた和歌一首が14ページにわたり、その歌の意味や背景、用語の解説などとともに書かれています。

この豆本を半年がかりで一つ一つ手作りの田中さんが、西宮の沢在住の田中さんです。もともと絵を描くことが好きだった田中さんが、手作り絵本と出会ったのは10年ほど前。友人から製本の仕方を学んで以来、ユーモアに溢れる絵と内容が特徴の、オリジナルの豆本をいくつも作成してきました。

そんな田中さんが今回の大作に挑んだのは、「子どものころに親しんだ百人一首の歌の意味を、大人になってから知りたいと思ったことがきっかけ」と話します。「作業は100冊という数の多さに加え、和歌の世界を理解するのに時間がかかりましたが、完成が待ち遠しかったので夢中でした」と話します。また、こだわりは北海道特有の木札に書かれた下の句をその書体のとおり1ページに転記したこと。一首一首意味を理解しながらの心を込めた作業により、世界に一つだけの豆本集が完成しました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎681-2400内線224 FAX681-6639

孤立死ゼロの地域を目指して

〈一人暮らしの高齢者が安心して暮らせる地域づくり〉

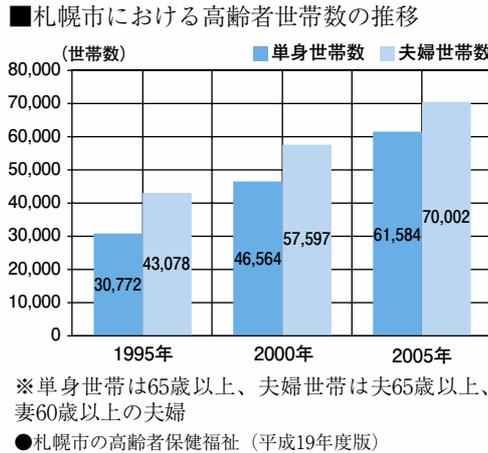
高齢者を取り巻く環境の変化から、一人暮らしの高齢者の孤立死が懸念されてきています。今月は、一人暮らしの高齢者が、安心して暮らせる地域づくりの取り組みについて紹介します。



孤立死っていったい何？

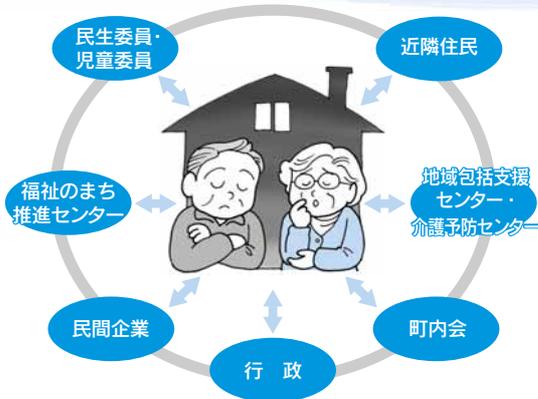
「孤立死」とは、一般的に一人暮らしなどの高齢者が誰にもみとられることなく、自宅で突発的な疾病などによって死亡することをいいます。孤立死は、地域機能の低下や隣人関係の希薄化などによって今後さらなる増加が懸念されています。札幌市では「2週間ごと程度に見守るものがない、独居、または夫婦、高齢者のみの世帯」を対象に対策を進めています。

札幌市を取り巻く環境



現在、全国的な傾向として、高齢化や核家族化の進行、また、集合住宅に居住する単身の高齢者の世帯が増加することで、孤立死も増加しています。札幌市も例外ではなく二〇〇五年の時点で、65歳以上の単身世帯は六万一千五百八十四世帯と、一九九五年の三万七千七百七十二世帯から倍増し

一人暮らしの高齢者を見守るネットワーク



一人暮らしの高齢者を見守るために、近隣住民、町内会、福祉のまち推進センター、地域包括支援センター、介護予防センター、民生委員・児童委員、民間企業、行政など、さまざまな主体が一人暮らしの高齢者にかかわり、ネットワークを形成していく必要があります。

一人暮らしの高齢者が安心して暮らせるために

一人暮らしの高齢者を孤立死から守り、安心して暮らせるようにするためには、「高齢者の孤立を防ぐこと」が重要です。一人暮らしの高齢者を見守るために、近隣住民、町内会、福祉のまち推進センター、地域包括支援センター、介護予防センター、民生委員・児童委員、民間企業、行政など、さまざまな主体が一人暮らしの高齢者にかかわり、ネットワークを形成していく必要があります。

福祉のまち推進センター

地域ぐるみで互いに支え合う環境を整え、誰もが安心して暮らせる地域社会をつくることを目的とし、市民の方々による自主的な福祉活動を行う組織としてほぼ連合町内会単位ごとに設置されています。一人暮らしの高齢者世帯などの見守り・安否確認や一人暮らしの高齢者等の会食など、地域の方々による自主的な福祉活動を行っています。

※手稲鉄北地区は2009年3月に（曙7-3）へ移転予定。

詳細 手稲区社会福祉協議会（手稲区民センター内）
☎681-2400 内線（365・366）

地区	住所 電話
手稲中央地区 （手稲コミュニティセンター内）	手稲本町3-1 ☎695-2420
手稲鉄北地区※ （手稲鉄北まちづくりセンター内）	曙2-1 ☎684-5365
前田地区 （前田まちづくりセンター内）	前田6-9 ☎695-9512
新発寒地区 （新発寒地区センター内）	新発寒5-4 ☎694-2151
富丘西宮の沢地区 （富丘高台団地集会所内）	富丘3-6 ☎695-1294
稲穂金山地区 （稲穂会館内）	稲穂3-5 ☎699-3615
星置地区 （星置地区センター内）	星置2-3 ☎826-5294

地域の取り組み

地域では一人暮らしの高齢者を孤立から防ぎ、つながりをつくるさまざまな活動が行われています。その中からマンションや町内会などで行われている3つの活動について紹介します。

「丸山すずらの会」



あいさつから始まる
人と人とのふれあいが原点。

▲よさこいや音楽家を招待し、盛況だった茶話会

「丸山すずらの会」は、富丘丸山町内会福祉対策部のメンバーと地域の有志で構成されています。「明るく・元気で・楽しく」をモットーに、日ごろから町内の高齢者に対して「見守り・声掛け」、「絵手紙の送付」、「春と秋の生き生きクラブ茶話会」などの取り組みを行っています。

「カトレア会」

「カトレア会」は稲穂にあるマンション「パシフィック星置ヒルズ」の住人によって結成され、居住する高齢者が交流するためのサロンを月に1回同マンション集会室で行っています。



▲▶食事をしながら
会話に花が咲きました

マンションの住人同士の
仲間意識が芽生え、会つ
が楽しみに。

「シニアサロンつくし」

西宮の沢のつくし町内会が設立した「シニアサロンつくし」は、町内の枠を越えて主に高齢者の集う場所を提供しています。町内の貸しビルに事務所を設け、週5日、手芸教室や囲碁教室、介護予防教室などさまざまな教室を開いています。



▲笑い声に溢れた手芸教室



▲えとにちなんだ作品

さまざまな教室を通して
生きがいと仲間づくり。

民生委員 ・児童委員

手稲区には、176人の民生委員・児童委員が「お元気ですか！の一声で心つながり地域の輪」をモットーにさまざまな活動を行っています。一人暮らし高齢者世帯などへの声掛け、見守り、巡回相談などの活動で実際に孤立死を防いだケースもあります。地域の安全・安心のためにさまざまな活動を通じて、皆さんの暮らしを応援しています。

民生委員・児童委員による一人暮らしの高齢者等
巡回相談件数の推移（手稲区の延べ件数）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度
件数	15,968	17,898	20,436

一人暮らしの高齢者が安心して暮らしていくためには、人と人とのつながり、ふれあいのある地域づくりが重要です。互いに無理のない関係の中で、あいさつができる環境づくりがその第一歩です。

このページに関するお問い合わせは 保健福祉課活動推進担当 ☎681-2400 内線(327)

ていね お知らせ

2月11日から3月10日までの区内の情報です

人口 138,846人 (+40)
世帯数 55,301世帯 (+51)
()内は前月比
1月1日現在

区民センターから

◆平成20年度特別講座

アートなビーズネックレスづくり〜ロココビーズ&メタルパーツで手作りします〜
日時 3月12日(木)午前10時30分〜午後0時30分。
場所 同センター2階第4会議室。

対象 区内在住かお勤めの15歳以上の方(中学生は除く)。
定員 先着15人(希望者には託児あり)。

費用 2千400円(受講料700円、教材費1千700円)。

持ち物 筆記用具、はさみ、無地のハンカチ。

申込 2月12日(木)から電話か窓口で申し込み。費用は2月

18日(水)〜21日(土)に窓口へ納入。受付時間は、ともに午前9時から午後7時。
※一度納入された費用はお返できません。

◆吹奏楽っていいね!楽しい演奏会

内容 「ウインドアンサンブルノイア」が、楽しく親しみやすい曲を演奏します。

曲目 「白鳥の湖」、「Young Man」、「メイנסトリート・エレクトロカルパレード」ほか。

日時 3月8日(日)午後1時30分〜3時30分(午後1時開場)。

会場 同センター2階区民ホール。

定員 先着200人。

費用 無料。

申込 当日、直接会場へお越しください。



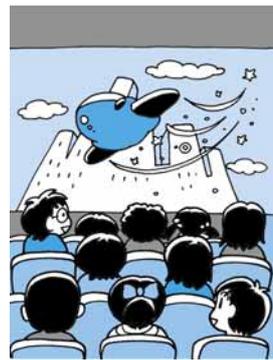
◆平成20年度手稲区映画会

内容 デイズニー映画「リュースと未来泥棒」。

日時 2月21日(土)午後2時〜3時35分(午後1時30分開場)。

会場 同センター2階区民ホ

定員 先着200人。
費用 無料。
申込 当日、直接会場へお越しください。



◆手稲区民ダンスの集い

日時 2月27日(金)午後1時30分〜3時30分。

場所 同センター2階区民ホール。

費用 300円。

持ち物 ダンスシューズ、ヒールキャップ。

申込 当日、直接会場へお越しください。

申込先・詳細 区民センター(前田1条11丁目)
☎(681)5121

ちあふる・ていねから

◆子育て講座「ちあふるでツクール!」

かわいいフォトスタンドを作ります。

日時 3月10日(火)午後1時30分〜2時30分。

1月号のお年玉クイズの答え

たくさんのご応募をいただきありがとうございます。

問1〜問7の答え「は・に・ち・る・わ・た・つ」から「わ・に」と「つ・る」を除いて並べかえると、

正解は **は た ち** です。

正解者の中から抽選で20名の方に、手稲区特製共通ウイズユーカードをお送りいたします。なお、当選者の発表は、カードの発送をもって代えさせていただきます。



詳細
総務企画課広聴係 ☎681-2400 内線226

国保からの

お知らせ

◆忘れていませんか
平成20年度国民健康保険料

場所 手稲区保育・子育て支援センター。
対象 就学前の子を持つ保護者(希望者には託児あり)。

定員 先着10人。

費用 無料。

申込 2月16日(月)から電話か窓口で申し込み(日曜は除く)。受付時間は午前9時から午後5時。

申込先・詳細 手稲区保育・子育て支援センター(ちあふる・ていね)(手稲本町3条2丁目) ☎(681)3162

の第8期納期限が過ぎています。お忘れの方はお早めに納付してください。

また、病気や失業などで昨年中の収入が大幅に減少して、保険料の納付が困難な方は、申請により保険料が減免になる場合がありますのでご相談ください。

夜間相談日 2月17日(火)、19日(木)、24日(火)、26日(木)の午後8時まで。

休日相談 2月22日(日)午前9時〜午後2時30分。

場所 区役所2階②番窓口(前田1条11丁目)。

詳細 保険年金課収納係
☎(681)2400 内線394・395

手稲コミュニティセンターから

◆第18回ミニバレー大会

内容 女性チーム、男女混成（男性は二人以内）チームのリーグ戦。

日時 2月22日(日)午前9時30分～午後3時。

会場 同センター1階体育室。
対象 区内在住の30歳以上の方。

定員 先着各10チーム。
費用 一人500円。

申込 2月17日(火)午前10時から費用を添えて窓口で申し込み。(電話不可)。

申込先・詳細 手稲コミュニティセンター(手稲本町3条1丁目) ☎(681)2133



星置地区

センターから

◆健康講座・懐メロ体操

懐かしい曲に合わせ、思いっきり笑いながらの心と身体

の体操です。
日時 2月19日(木)、26日(木)、3月5日(木)、12日(木)の午前10時～正午。

場所 同センター1階体育室。
対象 区内在住の15歳以上の方(中高生は除く)。

定員 先着20人。
費用 2千900円(当日納入)。

持ち物 動きやすい服装、運動靴、タオル。
申込 2月13日(金)午前9時から電話か窓口で申し込み。

◆第13回親睦囲碁大会

日時 2月22日(日)午前10時～午後4時。

会場 同センター1階体育室。
対象 区内在住の方。

定員 ①四段以上の部、②初段～三段の部、③級位者の部各先着16人。

費用 300円(当日納入)。
昼食 各自でご用意ください。

申込 2月12日(木)午前9時から電話か窓口で申し込み。

申込先・詳細 星置地区センター1(星置2条3丁目) ☎(695)3220

曙図書館から

◆楽しいお話会

2月14日(土)、21日(土)、28日(土)、3月7日(土)の午後2時30分～3時。

◆子ども映画会

2月21日(土)、3月7日(土)の午後3時5分から30分程度。

※2月11日(祝)は、第2水曜日ですが、祝日なので午後5時

まで開館いたします。2月25日(水)は、図書整理日のため休館になります。
詳細 曙図書館(曙2条1丁目) ☎(685)4946

留守家庭のお子さんのために

児童クラブなどを開設しています。詳しくは全市版24ページをご覧ください。

児童クラブ開設の児童会館 (手稲区以外の施設所在地はお問い合わせください。)

児童会館	住所	電話	児童会館	住所	電話
手稲前田	前田2条12丁目	☎682-2070	新発寒	新発寒6条4丁目	☎685-7343
稲穂	稲穂3条5丁目	☎684-0901	金山	金山3条2丁目	☎695-0919
あけぼの	曙9条1丁目	☎685-4821	ミニ児童会館	住所	電話
富丘	富丘3条6丁目	☎685-9393	※富丘小	富丘1条6丁目	☎685-3797
西宮の沢	西宮の沢2条4丁目	☎681-6940	※前田中央小	前田8条12丁目	☎695-7766
いなづみ	前田4条4丁目	☎684-3072	※星置東小	星置2条1丁目	☎694-7595
前田しらかば	前田8条15丁目	☎694-2474	※前田小	前田6条11丁目	☎688-1828
星置	星置2条7丁目	☎684-4610	※新発寒小	新発寒2条2丁目	☎299-5066

※ミニ児童会館は、小学校内に開設しています。

民間児童育成会

育成会名	住所	電話
金山わくわくクラブ	金山2条2丁目	☎683-7140

詳細
子ども未来局子ども企画課
☎211-2982

広告

手稲老人福祉センターから

◆平成21年度健康生きがいづくり講座受講生募集

日時・内容 左表のとおり。

講座名	開講日	時	定員(人)	期間
木彫	第1・2・3	月曜日	12	1年間
皮革工芸		火曜日	12	
生け花	第2・4	水曜日	10	6ヵ月
園芸	第1・3	木曜日	30	
やさしいパソコン	第1・2・3・4	金曜日	6	1年間
書道	第1・3	土曜日	15	6ヵ月
パソコン入門	第1・2・3・4	日曜日	6	1年間
ペン習字	第1・2・3	月曜日	28	1年間

対象 市内在住の60歳以上の方(パソコン入門はパソコンをお持ちの方)。
 ※過去に受講した講座にはお申し込みできません。
費用 受講は無料ですが、教材費が講座ごとに別途必要になります。

なります。

申込 2月12日(木)～3月5日(木)の午前9時30分～午後4時まで、住所、年齢の証明できるものを持って、直接本人が窓口で申し込み。申込者多数時は抽選。※電話申込不可

◆卒業記念作品展示会

今年度の講座受講生による卒業作品を展示します。
日時 3月3日(火)～6日(金)。
会場 同センター1階ロビー。

◆施設見学会&地域懇談会 老人福祉センターってどんなところ？

日時 2月16日(月)の午後2時～4時。
会場 同センター2階教養講座室。

費用 無料。

申込 事前に電話、ファクスまたは窓口で申し込み。

◆介護予防サポーター養成講座受講生募集

介護予防とは何かを考えながら、地域のサポーターを養成する講座です。
日時 2月21日(土)、22日(日)、3月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)の午前10時～正午。全7回。

場所 同センター2階教養講座室。

対象 まちづくりや介護予防に関心のある市民の方。

定員 先着20人。

費用 3千500円(教材費込み)。

申込 2月12日(木)～18日(木)の午前9時～午後4時までに電話、ファクスまたは窓口で申し込み。

◆浴室工事に伴う利用休止について

改修工事のため、2月9日(月)～3月23日(月)まで浴室の利用はできませんが、それ以外の施設は通常どおり利用できます。
 ※工事の状況によっては、改修期間が変更になる場合があります。

申込先・詳細 手稲老人福祉センター(曙2条1丁目)

☎(684)3131
 ファクス(684)3618

社会福祉協議会から

◆レクリエーションでストレス解消

住みなれた地域で暮らし続けるために、自宅で気軽にできる介護予防レクリエーションと講話を聞きます。

講師 下村笑子氏(在宅介護者の会手稲むぎの会)、手稲区介護予防センター職員。
日時 3月5日(木)午後1時30分～3時40分(午後1時開場)。

場所 区民センター2階区民

ホール(前田1条11丁目)。

対象 区内在住の方。

定員 先着80人。

費用 無料。

申込 2月12日(木)から電話か窓口で申し込み。

◆ボランティア講座～手話サークルの皆さんと交流し手話を体験してみよう～

手話の奥深さや素晴らしさ、そして手話サークルの活動を理解し、新たなボランティア活動のきっかけづくりとします。

日時 3月11日(水)、18日(水)、25日(水)の午前10時～11時30分。

場所 区民センター2階第1・2会議室(前田1条11丁目)。

対象 区内在住で全日程に参加できる方。

定員 先着40人。

費用 無料。

申込 2月12日(木)から電話か窓口で申し込み。

申込先・詳細 社会福祉協議会
 ☎(681)2400内線365



広告

第16回手稲山雪の祭典 (手稲区誕生20周年記念事業)

日時 3月1日(日)午前10時～午後2時
 会場 メーン会場：ロッジ・ていね前特設広場
 第2会場：サッポロテネオオリンピックゾーン
 聖火台エリア

両会場までの無料送迎バスを運行します！
 (運行コースはお問い合わせください。)

- 種目 ●オープニングセレモニー
 (開会式・耐寒ラジオ体操会ほか)
 ●そり滑りコーナー
 ●そのほか、楽しいアトラクションを多数
 予定しています。

当日来場の皆さまに

- ・北海道日本ハムファイターズ戦の招待券を
 プレゼント！
- ・あたたかい豚汁もあります。
 (いずれもメーン会場で。なお、数に限りがあります。)

イベント参加者募集中 2月18日(水)まで

●子ども雪合戦大会

1チーム5人による団体戦。区内にお住まいの小学生で、登録は7人まで可能。
 定員20チーム (抽選)

●手稲山を歩こう

ガイドの先導により手稲山の冬の自然を満喫！「かんじき」、「歩くスキー」などの雪上を歩ける装備でご参加ください。(かんじきは若干の貸し出し可能)。
 定員40人 (抽選)

●ジャイアントスラローム大会

年代別、男女別の7クラス。
 定員200人 (抽選)

※上記抽選の結果は2月26日(木)までにお手紙等でお知らせします。



申込先・詳細 札幌市コールセンター ☎222-4894 Eメール info4894@city.sapporo.jp

税の申告受付が始まります

	所得税の還付申告 (給与所得者・年金受給者)	所得税の確定申告	住民税の申告	
会場	手稲区民センター 2階 区民ホール (手稲区前田1条11丁目)	札幌市教育文化会館 3階 (中央区北1条西13丁目)	札幌西税務署 (下図) (西区発寒4条1丁目)	手稲区役所 2階E会議室 (手稲区前田1条11丁目)
期間	2月9日(月) ～20日(金) 土・日・祝日は 休みです。	2月16日(月) ～3月6日(金) 土・日曜日は休みです。 また、2月23日(月)は休館日のため休みとなります。	2月16日(月) ～3月16日(月) 土・日曜日は休みですが、 2月22日(日)、3月1日(日)に限り相談を行います。	3月2日(月) ～16日(月) 土・日曜日は 休みです。
時間	午前9時30分～正午 午後1時～4時	午前9時30分 ～午後4時	午前9時 ～午後5時	午前8時45分～正午 午後1時～5時15分
詳細	札幌西税務署 (西区発寒4条1丁目) ☎666-5111 ※自動音声応答によるご案内となります。			手稲区課税課市民税係 ☎681-2400 内線282～284・287

申告の際には、給与所得者・年金受給者は源泉徴収票が必要です。なお、社会保険料・生命保険料・医療費などの各種控除を受ける方は証明書(領収書など)も必要となりますので、印鑑とともに忘れずにお持ちください。また、前年申告された方は申告書の控えもご持参ください。

所得税の確定申告をした方は、住民税の申告をする必要はありません。確定申告書はご自分で記入の上、郵送などにより札幌西税務署に提出されるようお願いいたします。

所得税の還付申告をする方は、2月16日(月)以前でも税務署へ申告書を提出することができますので、早めに申告されることをお勧めします。

※源泉徴収税額のある方で所得税の精算がお済みでない方は、所得税の申告対象者です。

※各会場とも駐車場が狭く、また初日は相当の混雑が予想されます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。今年、「中央区民センター」では開催しておりませんのでご注意ください。

なお、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) の「確定申告書等作成コーナー」を利用すると、確定申告書が簡単に作成できます。自動で検算もでき、計算誤りなどを防止できますので、ぜひご利用ください。さらにe-Taxを使えば、直接電子申告ができます。詳しい手続きは国税庁のホームページをご覧ください。



手稲区は今年ではたち
手稲区 区制
20周年記念事業
 20th Anniversary

はぐくんでいこう
 “ていね”らしさ

たのしく広げよう
 “ていね”の輪

ちいさな思いやり
 未来の“ていね”へ

ペットボトルのふたを用いて
モザイク画を制作します



先月号に引き続き、手稲区区制20周年記念事業のお知らせです。3つのスローガンのもとに行う記念事業の中で、ちいさな思いやり、未来の“ていね”へに関連する事業、ペットボトルのふたを用いたモザイク画制作についてご紹介します。

デザインは手稲山

描くのは、前田森林公園から見る手稲山の風景です。この風景を使い終わったペットボトルのふたで表現します。

ご協力をお願いします

そこで、材料となるペットボトルのふたの収集にご協力をお願いします。回収方法等は次号で詳しくご案内しますので、それまでご家庭でふたを捨てずに集めておいてください。

ペットボトル本体とふたの分別を徹底することにより、中沼や駒岡の資源選別センターで手作業で行われている仕分け作業の軽減にもつながります。



ちいさな思いやり、未来の“ていね”へ

最近ではペットボトルのふたを集め、リサイクル業者に売却し、その利益でポリオワクチンなどを購入し世界の子どもたちに届けるという運動が行われています。

そこで手稲区区制20周年記念事業として、ペットボトルのふたを回収し、区民みんなでモザイク画を制作するとともに、回収したふたを関係団体へ寄付し世界の子どもたちのために役立てます。

この事業を機会として、一人一人が環境問題をより身近なものとしてとらえ、地域への愛着や人への思いやりを持つことを再認識し、未来を担う子どもたちに素晴らしいまち「手稲」を残すきっかけになると考えています。



詳細 手稲区区制20周年記念事業実行委員会事務局：地域振興課地域活動担当 ☎681-2400 (内線254)

ウオッチング
ていね

平成21年手稲区成人式(1/12)

1,126人の新成人が手稲区体育館で行われた式典に参加しました。会場では、10年前に描いた「小学生の夢 10年後のわたしたちのまち、こうだといいなあ〜」の絵が返還されました。



▲壇上で成人の抱負を述べました。



▶晴れ着姿で友人と記念の一枚。

◀▼10年前に描いた自分の作品と懐かしの対面。

